

2021 **9** September

Sun Mon Tue Wed Thu Fri Sat

1 2 3 4
5 6 7 8 9 10 11
12 13 14 15 16 17 18
19 20 21 22 23 24 25
26 27 28 29 30

「第 33 回」

関東アコーディオン演奏交流会

開催日：9 月 12 日（日）会場：北区滝野川会館

お待ちどうさま！ 出場者募集中！！

募集締切り（7 月 31 日）まで十分な日にちがありませんが、
ご協力よろしくお願ひいたします。

☆今後、変更があれば随時ホームページ等でお知らせします。

拡大実行委員会（2021 年 5 月 16 日・日曜日）の Zoom 会議より 19：00 ～

参加者：石橋 宇野 岡田 小神 織田 乙津 佐々木 佐藤 塚本 築山 東谷

（2021 年 6 月 13 日・日曜日）の Zoom 会議より 18：00 ～

参加者：石橋 宇野 岡田 小神 織田 乙津 佐藤 田中 塚本 築山

（五十音順、敬称略）

議事録より（5 月と 6 月の拡大実行委員会をまとめて報告）

《実行委員の近況報告》

乙津・・・6 月 20 日までは現状の対応、
1 時間ごとに区切って 4 人ぐらいつつ時間を
ずらして参加する方法で、独奏のレッスンを
受けた人は帰っても良い。なので合奏の練習
はしていません。20 日以降どうなるかはこ
れからの話です。

織田・・・アンサンブル小川は相変わらずお
休みです。

ルネ小平にあるピアノ「ベーゼンドルファ
ーを弾こう」という企画が毎年あります。他
の楽器と合わせても良いということで、アン
サンブル小川の和里田さんからアコーディ
オンとピアノでやらないかというお誘いが
ありました。

持ち時間 10 分のところ、ちょっと欲張っ
て、以前私がピアノ曲をアコ用に直した「ベ
ルベット・ワルツ」を、いま私がピアノとア
コ用に作り替えている最中です。この曲と、
ピアソラの「孤独の歳月」のピアノの連弾譜
をアコとピアノに作り替えたのと、この 2
曲は和里田さんと私もレパートリーで持っ
ているので、これと、あと皆でやった「コラ
ソン・デ・オロ」を二人用に直して、この 3
曲で秋、9 月の関東アコのちょっと後ぐらい

になるけれど、やりたくていま申し込みをし
ています。

上手く通れば久しぶりに、観客抜きかもし
れないけれど、本番の演奏を楽しめる。和里
田さんもいまいろんな演奏がとん挫してい
るところなので、たまにはちょっとそういう
活動をしたいね。ということで話をしていま
す。

佐藤（5 月・6 月）・・・前回役員交流とい
う形で提案いただき、今回から実行委員会に
参加させていただくことになりました佐藤
です、改めてよろしくお願いします。

JAA の楽器講座の宣伝を関東のホームペ
ージ等でして頂きありがとうございました
来週日曜日（23 日）締切りですので、興味
があってもまだ応募してない方は是非お願い
します。

金曜教室は先週久しぶりに 6 人の参加が
ありました。ここ 2～3 カ月の中では一番多
かったです。次に取り組む合奏、4 曲ぐらい
の中からどれにしようかと検討していると
ころです。

それから、きのう、土曜教室の発表会があ
って大変素敵な演奏会に携わらせていただ
きました。

佐々木（5月・6月）・・・55はまだお休み中です。月1回の「55Accニュース」というのが出ていて、それだけでつながっているところですよ。

個人的にはコロナのワクチンが始まったので忙しくて、久々に4、5、6月と仕事のことしか考えられないような毎日です。たまにしかパソコンも開けられなくて返事も出来ずにすみません。一応今日だけは覚えていました。

小神（5月・6月）・・・土曜教室は5月29日に発表会を予定していましたが、緊急事態宣言が延びたので、6月12日（土）に延期しようと検討中です。今回は佐藤さんの力を借りて、ライブ配信をやろうと話合っています

昨日の土曜教室の発表会、佐藤さんはじめ手伝っていただいた方には本当にありがとうございました。

観客は20人程、20人程しか席がつかれなかったのですが、乙津さんにも来ていただきました。それから石橋さんにも手伝っていただきました。それで、同時ライブ配信もやりました。

ライブ配信では18人が聴いていたようです。その後もアーカイブで動画を観ることができるので、今回数を見たら158回となっています。1人が1回、2回って開けばそのままカウントされていくので、数十人の方が観ているのではないかと思います。

曲目が多かったので正直ちょっと疲れましたが、ほっと一息ついたというところですよ。

私的には不本意な演奏もあるんですけど、終わってみればいいかなと言うとこれで、反応も皆さん喜んでくれているようで、ライブを観たっていう人からも、いろいろ丁寧な、曲ごとに感想下さっている人もいますし、非常に反響は良いようです。

現在、練習は夕方5時半から開始で、20日以降は6時半開始に音楽センターとしては戻したいようです。

塚本・・・佐藤さんの働きだと思うんですけど、

JAAから後援の承諾書が送られてきました。

横浜アコは、感染防止のために夜8時までしか練習できません。したがって、現在5時半から8時までの練習です。練習している曲は、最近マーチに凝っていて、「レンジャー・マーチ」と「ラデツキー行進曲」を練習しています。

石橋（5月・6月）・・・昨日、土曜教室の発表会を手伝ってきました。とっても素晴らしい演奏で、やっぱり生の演奏っていいなって、パソコンとかで聴けるんだけど、やっぱり音楽って、生で聴くことの豊かさっていうのを凄く昨日感じて、三多摩教室からきのう3人スタッフでお手伝い、2人は観客で行きました。観客で行った二人はやっぱりすごいねって私たちも頑張ろうねっていう刺激を受けて帰ってきました。

三多摩教室もよその教室と同じで、やっぱり会場の都合で夜8時には出なければいけないので、5時半から7時50分まで、1人20分ぐらいの個人レッスンのみ、終わったらすぐ帰る。そういう形の個人レッスンだけやっています。で、合奏「オペラ座の怪人」はパート譜を渡して、先生がパート譜に沿った演奏をCDにしてくださったので、それを聴きながら各自が宿題の形で家で合奏のパート練習をしている状態です。

音楽センターの夏合宿に1人参加する予定です。

関東アコには数人参加されると思います。

岡田（5月・6月）・・・アコ研は新宿区ですから緊急事態宣言が延長になって、夜間の練習ができなくなりました。協議の末、夕方の時間帯で取れるところに参加しようということになりました。

練習している曲は、今までの「驚愕」に加えて浜名先生編曲の「オペラ座の怪人」と森山直太朗さんの「さくら」の楽譜を配って、明日から始まります。

関東アコには3人ぐらい参加予定です。

小神さんの土曜教室発表会、ライブで聴かせていただきました。時間で聴くことができ

なかったところがあって、3回ぐらいアクセスし直したので、それがカウントに入っているかもしれないです。

合奏の人数はほぼアコ研と同じぐらいだけど、かなりボリュームがあるなって、やっぱり男性陣の多いことがうらやましいなと思いました。

それから、小神さんの四重奏、「バラのタンゴ」手が見えなかったんだけど、たぶんあれ小神さんだろうなって拍手しながら聴いていました。もう一つ小神さんの独奏「JU TE VEUX」は3パターン位変奏というか音色を変えて弾いていましたよね。長い曲だったけれども、最後まで弾き通して素晴らしいなと思いました。それが昨日の感想です。

アコ研は、緊急事態宣言中は昼間の練習で、きょうも昼間やっていたんですが、きょうは3人だけ練習に参加していると思います。来週は夜の部でスタートできるかなと、私も参加したいなと思っています。

ちなみに、1回目のワクチンは、きのう打ちました。高齢者第2段で回ってきました。今、2日目でちょっと左上腕が痛いなという感じで、他は大丈夫です。

築山・・・私はアンサンブル小川も休みだし、三 AC も休みなのでアコーディオンに触ってなくて、何かあったときに弾けるかなと思っています。募集要項の件で振り回されておりました。

宇野（5月・6月）・・・ともしびは、6月から始めようと、まずは「ウィリアム・テル序曲」と「リパブリック讃歌」に力を入れています。

8月14日に小金井の宮路楽器の小ホールで、夏の音楽会という催し物があって、そこで演奏することが決まり、7月1日から申し込みを開始するので、是非拡散をしたいと思います。チラシを皆さんに添付で送りますので、よろしく願いいたします。

東谷（5月のコメント）・・・11月7日に「花とアコーディオンコンサート」を千葉市花の美術館で行う予定です。その曲がほぼ決ま

りました。

千葉から関東アコに出るのは大変なのですが、できるだけたくさん出てくださいと働きかけはしています。



《検討事項》

1、募集要項について

5月の実行委員会後、いくつか審査事務局から指摘があった点について、意見を出し合い修正することになった。（再度作成した原稿に改めて目を通して頂き良ければ最終原稿とし印刷、発送する）

検討箇所（ア）・・・初心者Bにおける入賞者や、音楽の専門教育を受けた方、又は他の楽器の経験の長い方は初心者Bではなく他の部門への参加を推奨する。

※初心者の位置づけは、習い始めて概ね3年程度。との見解です。なので、隔年で開催していることから場合によっては2度出場の機会はあるけれども、始めて初心者Bの枠で出場してみて、入賞する力のある方は、次回からは他のカテゴリーからの出場を推奨することとする。

検討箇所（イ）・・・結果発表の方法については、状況を見て決定する。

検討箇所（ウ）・・・演奏時間については、審査事務局から改訂の報告があり、次のように変わります。

・シニアの部Bの演奏時間

従来は 5分以内

改訂後 5分以内で申請があれば6分

・一般上級の部の演奏時間

従来は 6分以内で申請があれば7分

改訂後 8分以内で申請があれば9分

※一般中級の部の演奏時間は従来通り（5分以内で申請があれば6分）です。

2、審査員について

特別審査員は「岩瀬龍太さん（クラリネット奏者）」に決定。

審査員に「大塚雄一さん」と「かとうかなこ

さん（交渉中）」を追加する。

3、お誘い文について

どれも伝えたいことではあるけれど、みなさんになにを一番伝えたいのか、ということでは、「今年はやりますよ」ということを最初に持ってきても良いのではないかなど意見を出し合い再度修正することにした。

4、ボランティアスタッフについて

（ア）通常のイメージで、受付、司会、進行、呼出し、椅子出し、計時、写真、録音、接待、等 7 月の実行委員会には具体的に名前を出す。

（イ）アルコール消毒はどこまで要求されるのか。

- ・出場者は、リハーサル室で指馴らしをします。次の練習者と入れ替えの際に、使用した椅子、ドアノブ、等毎回拭く必要があるのか等、会館に確認する必要がある。

- ・仮に必要となった場合は、呼出し係りの内 1 名が担当することで対応できるのではないか。

※本番前にホールとの打合せを持つけれど、消毒や利用条件に付いて例年とは違うので 7 月実行委員会前に現状を乙津が確認する。

- ・会館の指示で、会館内での飲食ができない。（水分補給は除く）そのため、地下のレストランを利用する。

地下のレストランも、客席は定員の半分までで営業していて、当日は 12:00～14:00 まで団体予約が入っている。審査員の方たちの分は予約で来たけれど、実行委員、お手伝いの方たちは、その前後で融通し合って食べることになる。（雨が降らなければ、すり鉢状の外階段でも食事は可能）

5、予算案について

- ・7 月の実行委員会までに会計が案を作成して実行委員に流し、委員会で検討する。

6、チラシについて

- ・特別審査員、審査員の追加が報告されたので、チラシに載せる。

- ・JAA の後援が頂けたので、チラシに載せる。

- ・前回チラシに使った用紙（桜色）が残っているので、今回それを使う。

7、広告のお願いについて

- ・貴重な運営財源なので今年度も協力を呼びかける。

- ・広告代金の振り込みは、万一中止になった場合払い戻すことを考えると、今回は開催終了後請求書を送り、振り込んで頂く方式にしたかどうか。

- ・広告お願い文を作成する。

8、ニュース発行について

出場者募集が 6 月になったけれど、4 月の拡大実行委員会をもとに作成してあったニュース原稿を活かして、若干修正して発行する。また、今年度も広告の募集をお願いするので、次号は 7 月 10 日までに発行する。

今回（3 号）は 5 月と 6 月の実行委員会を合わせた内容になる。

9、メッセージカードについて

- ・出場者も大変励みになり楽しみにしていると思うので、無観客にならない限り配布の予定。

- ・筆記具は、筆記用具持参を呼びかけるか、市販の使い捨てペンを利用するか検討する。

次回拡大実行委員会の日程

- ・7 月 11 日（日）午後 6 時～Zoom 会議

